

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
350005	XZY2350005	2	前期	国際学部国際文化学科	専門	選択	2年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
				情報文化学部情報文化学科	専門	選択	2年
現代東南アジア論	高橋 正樹			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
		情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×		
授業目的							
東南アジア諸国の政治経済と歴史を日本との関係に留意しながら考察することを目的とします。東南アジアは11か国によって構成される多様な歴史と文化、政治経済をもつ広い地域ですので、短い授業で触れられることは限られます。地域としては、タイ・ビルマ（ミャンマー）・ベトナム・カンボジア・ラオスといった大陸部東南アジアの戦後の動きを中心に扱います。東南アジアは日本軍が戦時中に占領したたいへん関係の深い地域であります。戦後もとくに政治経済的に深い関係にあります。現在は開発による経済的格差の拡大や民主化弾圧など様々な問題を抱えています。授業では随時、ビデオなどを観て具体的イメージをつくりながら進めていきたいと思います。							
各回毎の授業内容							
第1回 【授】東南アジア認識の方法 【前・後】予習				第9回 【授】ビルマの民主化 【前・後】予習・復習			
第2回 【授】戦前の日本と東南アジアとの関係 【前・後】予習・復習				第10回 【授】タイの政治変動 【前・後】予習・復習			
第3回 【授】戦後のアジア冷戦と日本の東南アジア復帰 【前・後】予習・復習				第11回 【授】タイの政治変動 【前・後】予習・復習			
第4回 【授】戦後のアジア冷戦と日本の東南アジア復帰 【前・後】予習・復習				第12回 【授】タイの政治変動 【前・後】予習・復習			
第5回 【授】ベトナム戦争 【前・後】予習・復習				第13回 【授】東南アジアの国際政治経済 【前・後】予習・復習			
第6回 【授】ベトナム戦争 【前・後】予習・復習				第14回 【授】東南アジアの国際政治経済 【前・後】予習・復習			
第7回 【授】ベトナム戦争 【前・後】予習・復習				第15回 【授】東南アジアの国際政治経済 【前・後】復習			
第8回 【授】ビルマの民主化 【前・後】予習・復習				第16回 【授】試験			
成績評価方法							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							80
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							
原則として、授業への全出席が最低条件になります。さらに、中間テスト・学期末テストによって評価します。							
教科書参考書							
教科書はありませんが、毎回、授業内容をレジュメに書いて配ります。							
受講に当たっての留意事項							
東南アジアにとくに興味がない人でも履修してください。授業を受けることできっと東南アジアへの関心が深まることでしょう。							
学習到達目標							
東南アジアへの関心と理解を深めること。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習